

100億宣言

人と鉄であすを拓く

SIMIZ

株式会社 清水



本社事務所棟

○本社所在地：鳥取県鳥取市古海542-1

○事業概要：鋼材卸売及び金属加工

○常時使用する従業員：105名

(2026年6月時点)

○現在の売上高：39億円

(2025年7月期)

○法人番号：1270001000319

○Web：https://www.simiz-corp.com

株式会社清水（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
清水 昭生

とっとりワンファクトリー構想

～県外から仕事を呼び込み、県内企業が連携して未来を創る～

私達が目指すのは、“鳥取を1つの工場にする”ことです。県外から大型案件を受注し、県内また近隣企業それぞれの強みを生かして仕事を分担する。一社では受けられない仕事も、鳥取県全体なら受けられる。人口最小県という弱みを「最も団結できる県」という強みに変える。競争するのではなく共創する。鳥取だからできる新しいものづくりの形を全国へ発信し、地域に仕事と雇用、そして未来を創っていく。我が社はその価値を創出する「地域産業のハブ」となります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高100億円達成に向け、既存事業の生産性向上と大型製缶の取り込み、そして関連事業のM&Aを行うことで中国地方を代表する鋼材商社&加工メーカーを目指します。



課題

- ・生産性向上
- ・納期、工程、在庫管理などのDX化
- ・協力会社の開拓（1次加工、製缶、MC）
- ・人材育成、人材確保
- ・新規得意先獲得、新規事業への参入
- ・ゼネコン、商社との関係強化
- ・販売価格の見直し

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①生産性向上
加工機やロボットなどの設備投資、工場レイアウト変更、人材教育を行い作業効率UP
- ②事業拡大・市場開拓
大型製缶への参入、倉庫業への新規参入他
- ③新たな挑戦
新規事業への参入（宇宙産業、その他）
M&Aの実施

実施体制

左記を『3本の柱』として各プロジェクトを始動。若手もメンバーに入れることでプロジェクト実績と人材育成の両立を実現。

- ①生産性向上
設備投資により加工量UP、DX化と製造ライン見直しにより作業効率UPを実行。毎期生産性の変動をチェックして改善を行う。
- ②事業拡大・市場開拓
製缶事業の強化⇒協力会社を開拓し、受け皿を増やす。
- ③新たな挑戦
金融機関との連携を強化しM&Aを実行することで相乗効果の獲得。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億実現に向けた具体的措置

- 2031年までの5年間は『生産性向上（既存事業）』を強化し50億を目指す。
『事業拡大・市場開拓』『新たな挑戦』については、2031年までの5年間は100億達成に向けた準備期間として、2032年から本格的に行動に移す。
- ①生産性向上
設備投資（加工機、ロボット、AI等）と工場のレイアウト変更で加工重量UP×販売単価UP＝生産性向上を実現する。
毎期振り返りを行い無駄を洗い出しブラッシュアップすることで、更なる作業効率UPを図る。
- ②事業拡大・市場開拓
大型製缶獲得に向けて協力会社を開拓⇒依頼実績をつくり関係性を強化する。
倉庫業をスタートし、山陰から福知山までの中間地点として鳥取という地の利を生かす。ニーズの把握⇒土地の購入＆建物建築。状況に応じて新工場としても使用可。
自社製品を開発し、設計から据え付けまでを行うことで修繕作業も含めて収益化する。
- ③新たな挑戦
大型製缶の設計から据え付けまで行える企業のM&A実施。材料は(株)清水から購入していただくことで既存事業の売り上げに貢献。
営業を強化し、宇宙産業への参入を果たす。
シニア部門を設置し高齢社員を継続採用することで、その経験を若手へと継承し品質の安定を目指す。

(百万円)

	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	2036年
生産性向上（既存事業）	4,000	4,140	4,460	4,780	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
事業拡大・市場開拓	50	60	70	80	100	200	500	700	1,100	1,500
新たな挑戦	0	0	50	150	200	500	1,000	1,700	2,500	3,500
(株)清水 総売上高	4,050	4,200	4,580	5,010	5,300	5,700	6,500	7,400	8,600	10,000

